



特集  
Featured  
02~

## JA自己改革に関する 組合員アンケート実施結果

- トピックス ..... 04
- 営農情報みどりのページ ..... 06  
家畜ふん堆肥の特徴
- あなたもチャレンジ!家庭菜園 ..... 07  
レタス サラダ野菜の王様
- ねっとワーク海部東 ..... 08
- クロスワードパズル ..... 10
- 野菜もの知り百科 ..... 10
- JAからのお知らせ ..... 11

★わが家のアイドル★

みやち りん  
宮地 凜ちゃん 7ヶ月

09

# 新鮮食材で楽しくクッキング

●茨城県笠間市にある「キッチン晴人（ハレジン）オーナシエフ永井智一



## ホタルイカと 花ワサビの チャーハン



### 材料(2人分)

- ご飯 ..... 200g
- 鶏卵 ..... 1個
- ホタルイカ  
(ゆでて目と口を取っておく) ..... 50g
- 花ワサビ ..... 1わ  
(漬けだれ)
- 煮切り酒 ..... 1/2カップ
- 煮切りみりん ..... 1/2カップ
- しょうゆ ..... 1/4カップ
- 塩・こしょう ..... 適宜
- サラダ油 ..... 適宜

### 作り方

- 1 花ワサビのしょうゆ漬けを作る。水洗いした花ワサビを塩でもみ10分ほど置く。鍋に70度に沸かした湯で茹で、熱いうちに漬けだれに漬けて密封し一晩置く。
- 2 ボウルに卵を入れかき混ぜ、ご飯を入れよく混ぜておく。
- 3 熱したフライパンにサラダ油をひき、2をバラバラになるまで炒める。
- 4 漬けておいた花ワサビはざく切りにし、ホタルイカ、大さじ1の水(材料外)を3に入れ、強火でサッと炒め、塩・こしょうで味を調え器に盛り付ける。

## 編集後記

6月に入り、皆さまの多くは田植えが終わって、一安心している頃だと思えます。田んぼに植えた苗は根をしっかりと張り、茎と葉は大きく育ち始め、多くの田んぼで生命力がみなぎっています。新年度となった7ヶ月が過ぎ、皆さまはもうお過ごしでしょうか？昨年とは違い、自宅にいる時間が長く特に休日は外出できない方が多いと思います。最近、私は自分の部屋の奥から引っ張り出した昔の物の時間を過ごしています。昔買った本やDVDなどいろいろな物があり、中には手を付けられない物や使いかけの物もあり、改めてそれらを使って時間を過ごしています。外出の自粛は徐々に緩和されてきましたが、「新しい生活様式」の取り組みがこれから重要なことの一つであると思います。今後、夏の暑さが厳しくなり、さらに対処すべきことが出てくると思いますが、特に体調管理には心掛けていきましょう。



いつも楽しみに読んでいます。はつらつ女性部のお菓子作り、私もいつか教室への参加を楽しみにしています。  
(あま市 S・Oさん)

何年も気温が上がってきているので、ゴーヤの夏バテ防止効果は魅力的です。食べるだけでなく「ゴーヤの緑のカーテン」を作って、家を涼しくしてみるのもいいですね。  
(あま市 K・Kさん)

5月8日が「ゴーヤの日」だったので、抗がんや老化予防効果のあるゴーヤを今年の夏も食べます。いいねー！  
(あま市 K・Kさん)

「ぐりんめーる」の記事を活用して、栽培に活かしていただけたらとこちらでもうれしく思います。毎月、様々な季節の野菜を掲載していますので、これからも活用してください。

今年は、エタマメにチャレンジしたいです。時期をすらすらして種まきするのは良いですね。参考になります。いつもありがとうございます。  
(あま市 R・Yさん)

作ったお菓子はとても美味しくうです。女性部では、他にも健康料理や味噌作り、様々なテーマの料理で活動していますので、是非ご参加ください。

## おたより



### 営農指導事業

※正組合員のみ回答

#### Q 期待度



#### Q 満足度



#### Q 事業内容の変化 (3年前と比べて)



### 生産資材購買事業

※正組合員のみ回答

#### Q 期待度



#### Q 満足度



#### Q 事業内容の変化 (3年前と比べて)



### 准組合員制度

※正組合員のみ回答

#### Q 准組合員の必要性



#### Q 准組合員の利用による阻害



#### Q 准組合員の利用制限



### 組合員アンケート 総評

昨年度の第一次組合員アンケートと比較した場合、今回実施された第二次組合員アンケートは、ほぼ同様の回答を得ることができました。しかしながら、更なる改善が必要となる項目も、複数存在する結果となりました。そのため、今回いただいた皆様の意見をもとに、今後の自己改革の取り組みを改善し、魅力あるJAとなれるよう引き続き努力してまいります。

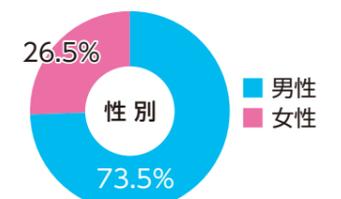
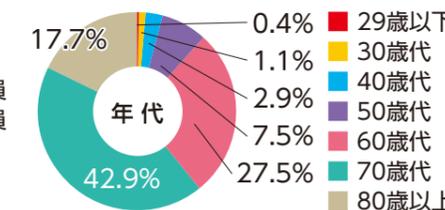
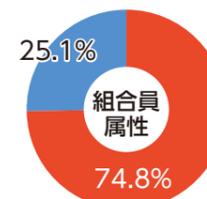
# JA自己改革に関する 組合員アンケート実施結果

平成30年度に引き続き実施させていただきました「JA自己改革に関するアンケート」に多くのご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆さまからいただいた貴重なご意見・ご要望を自己改革の取り組みに生かすことで、組合員の皆さまの期待に応え魅力ある地域農業や暮らしを支える存在となれるよう、引き続き努めてまいります。

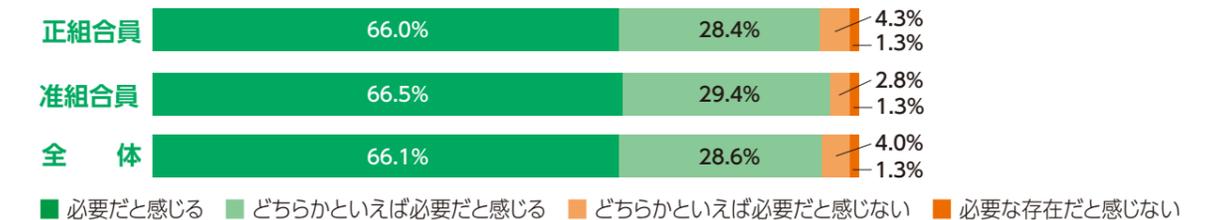
調査概要	
調査期間	【第一次】平成30年12月～平成31年2月 【第二次】令和元年9月～令和元年11月
調査目的	自己改革の取り組みに対する評価や総合事業等へのご意見を把握し、皆さまの期待に応えるため
調査方法	個別訪問しアンケートの配布・回収

回答状況	
回答数	正組合員 1,907人 准組合員 640人

※小数点第2位で切り捨てているため、必ずしも合計が100%にならない場合があります。



### JAの必要性

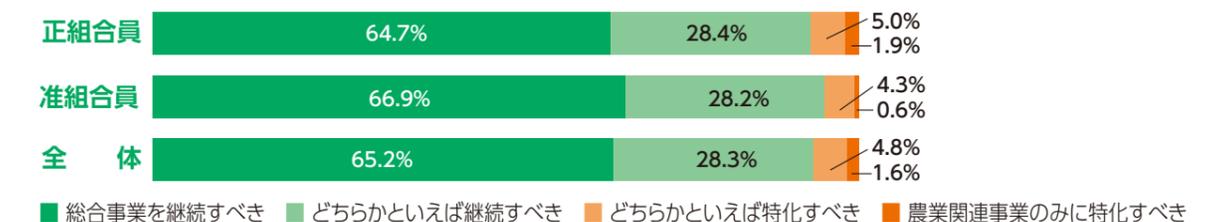


### 地域農業や地域づくりの応援

※准組合員のみ回答



### 総合事業の継続



TOPICS 1  
美和出荷部会  
新ネギの出荷始まる

美和出荷部会は、通年でネギを出荷しています。また、出荷量は12月から2月にかけてピークを迎えます。今回は、4月17日の二ツ寺出荷場で行われた新ネギの出荷作業を紹介します。

出荷部会で出荷しているネギは、春夏は「長悦」、秋冬が「越津」と呼ばれる品種で、令和元年度の市場への出荷数量は、部会員34名で合計が約17、800ケースとなっております。また、季節により品種を変えるのは市場性を考慮するためです。そのため、春夏は一本ネギである長悦を、秋冬は分げつのある越津を作付けします。

出荷作業は、部会員が午前中に出荷場へネギを搬入し、午後1時頃から数量や品質の検品と運送会社のトラックへの積み込みを行い、セントライ青果へと出荷します。

部会員は「安全・安心なネギを消費者に届けるために、農薬散布や栽培履歴の管理を徹底させているので安心して食べてもらいたい」と話していました。



ネギの検品を行う職員(左)



市場へ出荷されるネギ

TOPICS 2  
ネギ出荷用段ボール  
受け渡し作業

美和出荷部会は、4月21日にネギの共操出荷用の段ボールと資材の受け渡し作業を、蜂須賀公民館と中橋・東溝口地区で行いました。

事前に各支部で予約注文された段ボールと資材を、生産者は各支部に振り分けられた時間に集まり、受け取りました。例年、予約注文は4月と9月の年2回行われています。段ボール1箱には、基本的に1把4〜6本のネギが20把詰められ、出荷規格に準じた荷造りをします。また、段ボールのみではなく結束用の資材にも、部会指定のものが使われています。

担当職員は、「資材等を取り纏め、出荷しやすい環境作りを、担当として取り組んでいきたい」と話していました。



▶ネギの共操出荷用の段ボール



▶予約した段ボールを受け取る生産者

TOPICS 3  
新入職員の農業研修  
初めての農作業

当JAは、4月8日と9日に令和2年度新入職員4名の農業研修を行いました。

この農業研修は、新入職員が農家の一般的な仕事や出荷業務を経験することで、今後の職務に活用する事を目的に行われました。

新入職員は、美和地区のオペレーターである鈴木良法さん宅で、作業の説明と方法を教わりながら農作業を体験しました。午前中は作業場で小松菜等を、出荷規格をもとに計量する作業や、野菜の入った袋を溶着する作業を行い、午後からは畑で肥料を散布する作業も行いました。新入職員は経験したことのない作業でしたが、戸惑いながらも真剣に取り組んでいました。

研修を受けた新入職員は「とても貴重な体験となりました。今回感じた思いを持って、職務に活かしていきたい」と話していました。



小松菜の計量作業をする新入職員



▶指導を受ける新入職員(右)

TOPICS 4  
お客様感謝デー  
来店者に季節の花苗をプレゼント

美和支店は、4月15日に「お客様感謝デー」として、当日はクローバーの花苗のプレゼントを行いました。

クローバーの花苗は、育てると黄色い花が咲く種類のもので、花言葉は「幸運」です。「お客様感謝デー」は、花苗を配布することで、花をより身近なものとして感じてもらいたいという思いから始めた活動です。今年度からは、偶数月の15日(休日の場合は前営業日)に開催し、先着100名様限定でプレゼントします。対象となるお客様は、美和支店で公的年金をお受取りの方や、窓口をご利用された方となります。また、花苗は地元で生産された苗を、あま市花き園芸組合から仕入れています。

花苗を受け取ったお客様は「一人から花の苗をもらう機会がないので、とても嬉しいです。自分で育ててみたい」と話していました。



プレゼントの花苗を受け取る来店者

※6月、8月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止します。また、10月以降の開催は未定となります。

TOPICS 5  
大治町農業振興会  
大治小学校農業体験に向けた赤シソの播種作業

大治町農業振興会と当JAは、4月23日に今年度の大治小学校の農業体験に向けた準備として、校舎裏の畑で大治町特産の赤シソの播種作業を行いました。

農業体験は、3年生を対象に毎年実施しています。農作業を児童らがを行い、約1年の体験を通して農業への関心と理解を深めることを目的としています。

作業は、トラクターで畑を耕し、畝を作った後に赤シソの播種を行いました。その後、種の発芽を促すために、バーク堆肥を撒きました。バーク堆肥には、土壌の肥料成分の保持を良くする土壌改良剤としての効果があります。

今回は、新型コロナウイルス感染防止による休校のため振興会と農協職員が赤シソの播種を代行しましたが、今後の農業体験はピーマンやオクラ等の苗の作付けを予定しています。振興会は「様々な作物の育成を体験してもらい、今年度も子ども達のよい経験になって欲しい」と話していました。



発芽を促すためにバーク堆肥を撒く振興会

TOPICS 6  
令和2年度  
特別表彰・永年勤続表彰並びにLA表彰式を行う

当JAは、4月10日に令和2年度特別表彰・永年勤続表彰並びにLA表彰式を、本店組合長室で行い、対象となる24名の職員が出席しました。

永年勤続表彰は、永年にわたりJAに勤務した職員の功績を労うものです。また、LA表彰は、各活動の成績優秀者が表彰されました。大治支店の伊藤係長が、輝かしい成績で共済特別優績賞を受賞しました。

受賞した職員は、「今回受賞できたことを励みに、更に職務にまいしんしたい」と話していました。



LA表彰を受けた職員

TOPICS 7  
美和支店  
「町をきれいに」道路清掃活動

美和支店は、地域貢献活動の環として職員による支店周辺の道路清掃を行いました。道路清掃の活動は、4月を除く毎月第2火曜日に支店職員によつて実施され、今回は5月12日の活動を紹介します。

美和地区に事務所を構える支店として、少しでも地域の環境美化に貢献するために、本活動は行われています。当日は、職員らが支店周辺道路の空き缶や紙くず、散らかしたゴミ等を拾い集めました。ゴミもルールに従って分別すればきちんとした資源として再利用できます。

長尾支店長は、「ゴミ拾いをすることで地域貢献をして、お客様に気持ちよく来店してもらえらるよう、取り組みたい」と話していました。



支店周辺のゴミ拾いをする職員



あなたも  
チャレンジ!  
家庭菜園

# レタス サラダ野菜の王様

園芸研究家  
成松 次郎

レタスの生育適温は、15～20度と冷涼な気候が良く、日が長くなる季節（春夏）にとう立ちします。一般地では栽培しやすい作型は、8月中下旬まき、11～12月取りです。栄養成分には、カロテン、ビタミンC、葉酸、カリウムなどを含む低カロリー食品として、サラダの主役です。

**品種** 早生系では「ラプトル」（横浜植木）、「ユレイクス」（みかど協和）、中生系では「シスコ」（タキイ種苗）などがあります。

**育苗** 小型ポットでは5～6粒の種をまき、本葉2～3枚までに1本に間引き、本葉4～5枚まで育てます（図1）。発芽までは灌水（かんすい）は十分行い、まき床に新聞紙で覆う等、土の乾燥を防ぎます。育苗中は、日よけのトンネルやよしずを掛けて強い日差しを避けます。

**畑の準備** 植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰100gを散布して、よく耕しておきます。次に、植え付け1週間前までに化成肥料（チッソ、リン酸、カリウム各成分10%）150g、堆肥2kgを施し、幅90cmの栽培床を作り、平らにならしておきます（図2）。

**植え付け** 栽培床を平らにし、黒のポリマルチを張り（図3）、本葉4～5枚の苗を、条間30cmの3条、株間30cmに植え付けます（図4）。

**追肥** 追肥は、結球し始めた頃に、株間のマルチに指で穴を開け、1平方m当たり化成肥料50gをまき、薄く土を掛けておきます。

**病虫害防除** 植え付け後に地際で茎が切られていたら、ネキリムシを疑ってよいでしょう。株元を浅く掘って虫を探します。ヨトウムシには、BT剤（トアロー水和剤CTなど）で防除します。

**収穫** 葉が巻き、球を押ししてみるとやや弾力がある頃がおいしい。切り口から白い乳液が出るので、布などで拭き取ります。

図1 苗作り

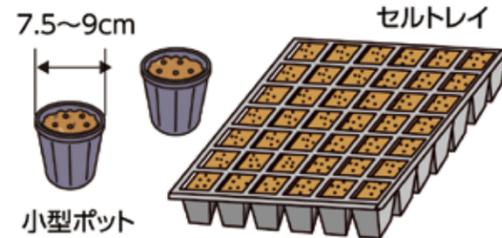


図2 施肥・耕うん

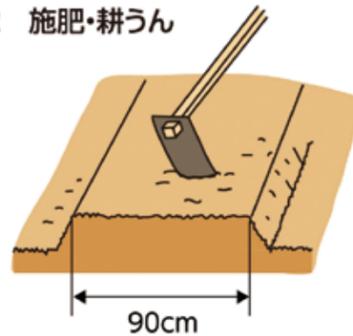


図3 マルチ張り

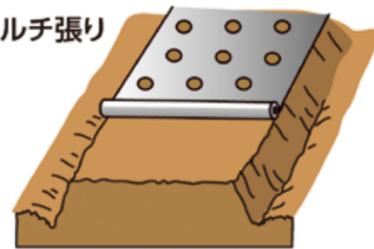
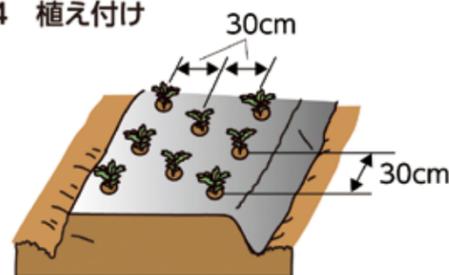


図4 植え付け



営農情報  
みどりの  
ページ

# 家畜ふん堆肥の特徴



海部農林水産事務所  
農業改良普及課  
八木 祐介

家畜ふん堆肥は、家畜から排出されたふんを発酵させた堆肥で、主な種類として牛ふん・豚ふん・鶏ふん堆肥があります。上手に使用すれば畑の地力を向上させ、肥料としての効果も得ることができます。それぞれの堆肥の特徴を理解し、積極的に利用しましょう。



## ① 主な家畜ふん堆肥の特徴

### ●牛ふん堆肥

豚ふんや鶏ふん比べるとゆっくり分解するので、肥料としての効果は緩やかです。有機物が土壌中に多く残るため、微生物やミミズが増えて土が柔らかくなり、水はけや水持ちが良くなる効果もあります。

### ●豚ふん堆肥

肥料成分は牛ふん堆肥と鶏ふん堆肥の中間です。比較的分解しやすいので肥料としての効果が期待できます。過剰に施用すると生育阻害を起こす原因となるため、注意が必要です。

### ●鶏ふん堆肥

チッソ・リン酸・カリウム・カルシウム等の肥料成分を多く含んでおり、肥料としての効果が早く現れます。豚ふん堆肥同様、過剰な施用は避けてください。

## ② 堆肥の施用量

作目ごとの施用量の目安は表のとおりです。この目安をもとに、栽培品目、土の状態、堆肥の種類や施用時期、過去の堆肥の施用履歴などを考慮して施用量を決めましょう。

表 堆肥施用量の目安  
単位：kg/（10a・年）（現物当たり：水分50%換算）

堆肥名	水稲	露地野菜	果樹
牛ふん	2,000	3,000	2,000
豚ふん	500	2,000	1,500
鶏ふん	300	600	400

愛知県有機物資材施用基準より抜粋

## ③ 施用の際に注意するポイント

### ●完熟した堆肥を施用しましょう。

生の畜ふんや未熟な堆肥は、分解するときにガスが発生して作物に障害を招く恐れがあります。完熟していれば、①土のようにサラサラしている、②悪臭がしない、③発熱していない、状態となります。

### ●堆肥を施用したら、できる限り早くすき込みましょう。

近隣住民とのトラブルを防ぐため、施用後すぐにすき込んで臭いの発生を防ぎます。また、堆肥の保管場所は、雨が入らないように注意してください。

### ●施肥量に注意しましょう。

化学肥料を併用する場合は、堆肥から供給される肥料分を考慮して施肥量を減らしてください。

## ④ 入手方法

袋入りの堆肥は、JA等で取り扱っています。近隣の畜産農家から直接購入する場合は、お互いの自己責任で取引をお願いします。なお、畜産農家への立ち入りは「家畜伝染病予防法」により制限されていますので、農場を訪問する際は事前に電話等で確認し、農家の指示に従ってください。

わが家の  
アイドル

みやち りん  
宮地 凜ちゃん (7ヶ月)

あま市篠田  
みやち かつり  
宮地 克典さんご家族



- **好きな食べ物はなんですか？**  
バナナプリン、コーンクリームスープ
- **好きな遊びはなんですか？**  
ビニール袋を触って、くしゃくしゃにする遊びや、マラカスを振ったり、しゃぶってみたりして遊んでいます。
- **両親からお子様へ一言**  
いつも沢山の笑顔を見せてくれてありがとう。これからも、仲良く楽しい毎日を過ごしていこうね。

はっらっ  
女性部

● 女性部部員募集のお知らせ

女性部は、JA海部東管内に居住する女性がJAを拠点とした協同活動を通して、部員の健康で豊かな暮らしを実現するとともに、住みよい地域社会づくりを行うことを目的とする部会組織です。女性が明るく元気であることをモットーに、活動しています。身近なJAを拠点に、沢山の仲間と共に、自分磨きをしませんか。

- ★年会費：500円
- ★対象者：JA海部東の組合員若しくは組合員家族の女性またはJA海部東管内に居住する女性
- ★お申込み方法：各支店窓口で、加入申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください。
- ★お問い合わせ先：JA海部東 各支店 窓口

主な活動内容



▲健康教室 ▲料理教室 ▲作品展

● コロナに負けるな！手作りマスクの配布

甚目寺支部は、5月12日に甚目寺支店で手作りマスクの配布を行いました。配布したマスクは4月に製作されたもので、活動自粛が続く中で少しでも部員同士でつながる活動をしたい思いから行われました。

製作には、新聞の記事に掲載された型紙を使用し、部員達が自前で用意した生地を用いてマスク製作をしました。密集を避けるため、部員間の連絡にはLINEやメールが用いられ、仕上げや袋詰め作業は玉谷部長が行いました。袋詰めされたマスクには「がんばろう！コロナ対策」と想いを込めたシールが貼り付けられています。

玉谷部長は「活動自粛が続く中、少しでも行動を起こすことで、地域貢献できる活動をしたい」と話していました。



▲配布した手作りマスクと四つ葉のクローバー ▲女性部からお客様へマスクの配布

なかよし  
ペット紹介

ユキちゃん (10ヶ月・メス) 紀州犬

あま市中萱津  
たまや ひさと  
玉谷 尚登さん



- **飼いはじめたきっかけは？**  
定年退職して、犬との生活が長くなっていて、先代の紀州犬が亡くなりました。そのことから、また私の話し相手や我が家の番犬として飼いたくなり、紀州犬の子犬を探し回って、やっとの思いで出会えたことがきっかけです。
- **可愛いと思うしぐさは？**  
おなかを横にして寝ている姿と、顔中を舐めまわす時です。
- **ペットにひとこと**  
家族と共に元気に長生きしてくれることと、番犬として家族の絆を深めて愛されるユキになってください。

監査室 紹介



▲荒川 二三雄 ▲長尾 芳則 ▲児玉 雅也

- **どんな仕事を担当していますか**  
内部監査 監事監査(補助) 外部監査(補助)
- **皆さまに伝えたいこと**  
各部署の業務遂行を検証・評価し、改善事項の勧告、フォローアップを行うことで業務運営の適切性を維持することに努めています。
- **部署長からのメッセージ**  
監査室は3人だけの部署ではありますが、「三人寄れば文殊の知恵」「三拍子揃う」「三種の神器」など「三」にあやかり三位一体で皆様に安心してご利用いただけるJAであり続けるため頑張ります。

● 令和2年度「JA海部東農業塾」入塾式

農業塾は、4月22日に「令和2年度JA海部東農業塾」の入塾式を行いました。今年度は男性6名、女性14名の合計20名が入塾しました。

農業塾は、講義(座学)と圃場実習により野菜栽培の技術習得を図ることを目的としています。講師は営農担当職員が勤め、3月までに月2回程度合計22回の講義を行い、中間管理作業も月2回程度行う予定です。

今回は、新型コロナウイルス対策で入塾式を店舗入口で行った後、畑へ移動して野菜苗や防草のための黒マルチについての説明や、風除け用の行燈あんどんの作り方の講義を行いました。

講師の職員は「塾生の皆さんには、いろいろな野菜を楽しみながら作り、知識や経験を磨いて欲しい」と話していました。



▲野菜苗を選ぶ塾生 ▲塾生からの質問に答える講師(右から2番目) ▲今年度入塾の塾生

いきいき  
農業塾

